

青少年育成委員会

委員長 星原英樹
副委員長 小妻靖宏
委員 今別府正義 ・ 神戸昭彦 ・ 木佐貫雄一
栗山和史 ・ 黒木興輔 ・ 松田宏樹

【基本方針】

近年、少子化、核家族化、情報化が進行し、子ども同士が外で遊びに熱中しながら、互いに影響し合って活動する機会が減少しています。さらに、人間関係の希薄化により、地域の大人が地域の子どもの成長に関心を払わず、積極的に関わろうとしない、または関わりたくても関わり方を知らないという傾向が見られます。子どもが成長し自立する上で、実現や成功などプラス体験は元より、葛藤や挫折などのマイナス体験も含め「心の原風景」となる多様な体験を、地域の大人とともに経験することが不可欠であります。

その為には、我々青年会議所と都城圏域の人々が一体となって新たな試みを模索し、子ども達には、一人では出来ないことも仲間と助け合うことで達成できるという喜び、仲間とのコミュニケーションの大切さ、さらに地域の大人との関わりのおおきさにも気付いてもらいます。また大人には、我々と共に構築することによって、自分の子どもだけでなく、地域の子どものにも関心を持ってもらうことによって、子どもの成長だけでなく、地域の大人も共に成長できる青少年育成例会を実施いたします。次に、青少年を育成するにあたり体力の向上はもちろん、精神力を養うことが不可欠です。そこで我々青年会議所はチャレンジ精神を培い、最後までやり遂げるといふ強い精神力を持つ子どもを育むことを目的とした事業を長年継続してきました。本年も青少年の育成を目的とし、さらに地域活性化という観点から、参加者や家族、地域住民も楽しめる第9回「きりしまんぢだジュニアトライアスロン大会 in 都城」を実施し、地域に根付いてきたこの大会の新たな未来を模索します。

未来を担う子ども達が豊かな感性と思いやりの心を培い、健やかでたくましい身体と、自らの行動を正しく導くための判断能力を身に付けると確信いたします。また、我々大人が家庭や学校での教育を基盤としながら、地域社会全体で地域の子どもの成長に関心を持つことによって、「地域の大人」から「地域の親」へ成長し、明るい豊かな社会の実現へと繋がります。

【事業計画】

1. きりしまんぢだジュニアトライアスロン大会事業の実施及び今後の可能性を検討する協議
2. 青少年育成例会の実施
3. ボランティアフェスティバルへの参加協力窓口
4. 京都会議への参加企画
5. 日本J C, 九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力、支援
6. 出向者への協力、支援
7. 会員拡大3名以上
8. 公益・共催事業の協力、支援

【予 算】

1. きりしまんぢだジュニアトライアスロン大会事業の実施及び今後の可能性を検討する協議の実施費（公益の事業費）	2, 1 4 0, 0 0 0 円
2. 青少年育成例会の実施費（公益の事業費）	1, 3 8 6, 0 0 0 円
合 計	3, 5 2 6, 0 0 0 円